



アクサ損害保険

2018 Annual Report

アクサ損害保険の現状

AXAは9年連続世界NO.1の保険ブランド*です

AXAは1817年にフランスで生まれ、世界62の国と地域、約1億500万人のお客さまから信頼をいただいている世界最大級の保険・資産運用グループです。

*インターブランド社「BEST GLOBAL BRANDS 2017」より

AXAが世界で事業を展開する主要な国々

AA-

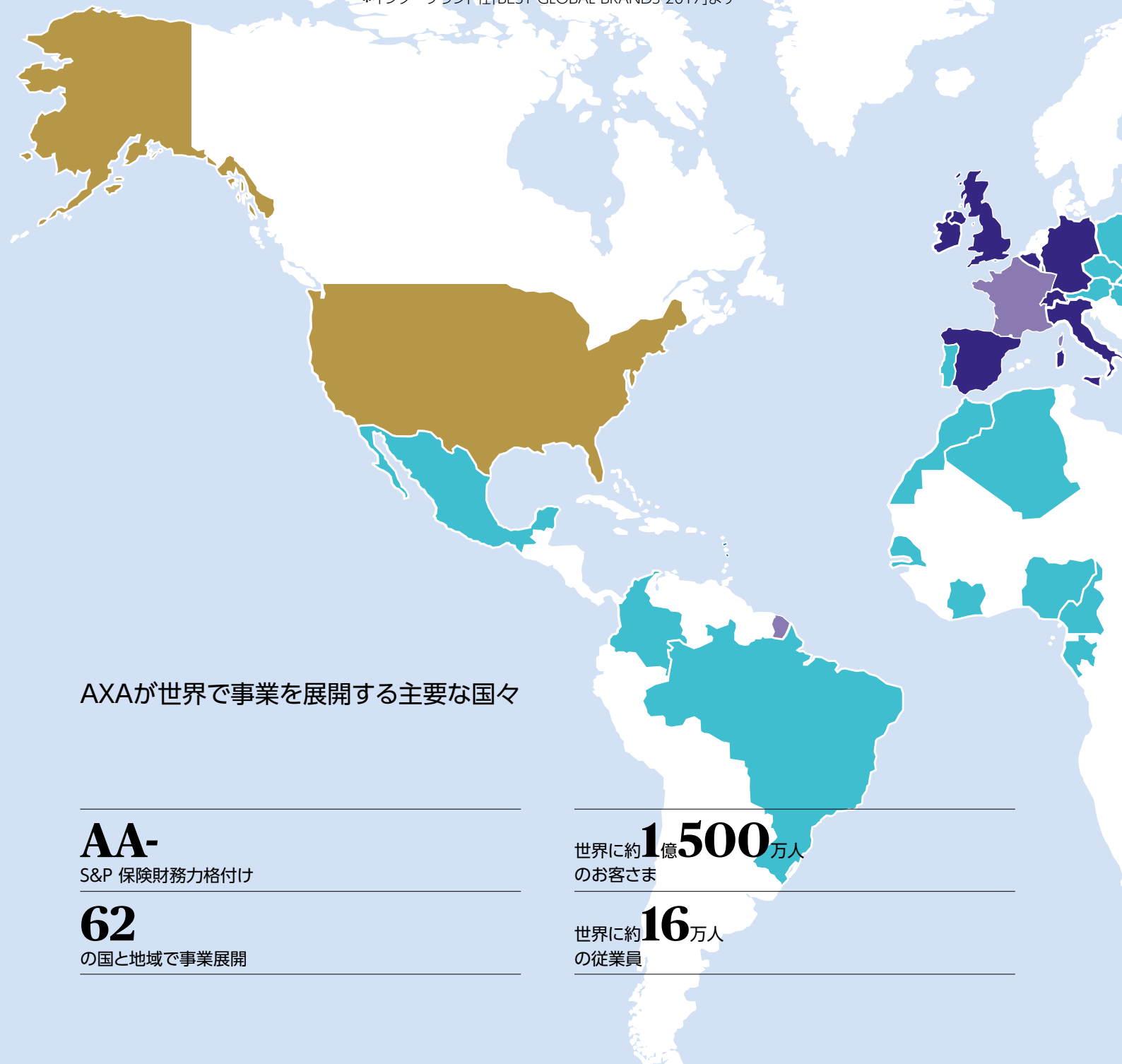
S&P 保険財務力格付け

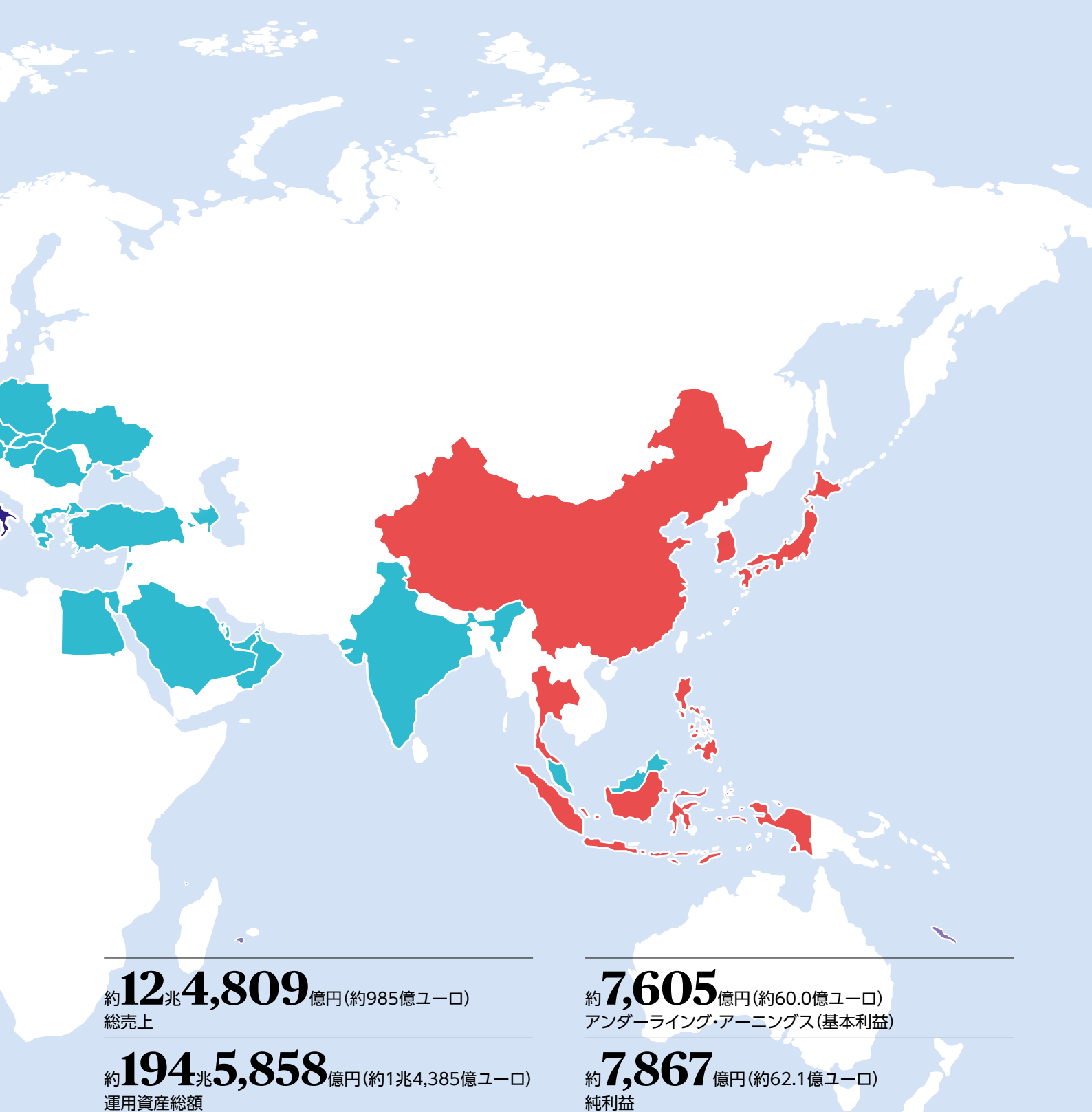
62

の国と地域で事業展開

世界に約**1億500**万人
のお客さま

世界に約**16**万人
の従業員





約 **12兆 4,809** 億円 (約985億ユーロ)
総売上

約 **7,605** 億円 (約60.0億ユーロ)
アンダーライニング・アーニングス (基本利益)

約 **194兆 5,858** 億円 (約1兆4,385億ユーロ)
運用資産総額

約 **7,867** 億円 (約62.1億ユーロ)
純利益

数値は2017年 AXAグループ実績

※ 換算レート

総売上、アンダーライニング・アーニングス、純利益：1ユーロ=¥126.7 (2017年平均)

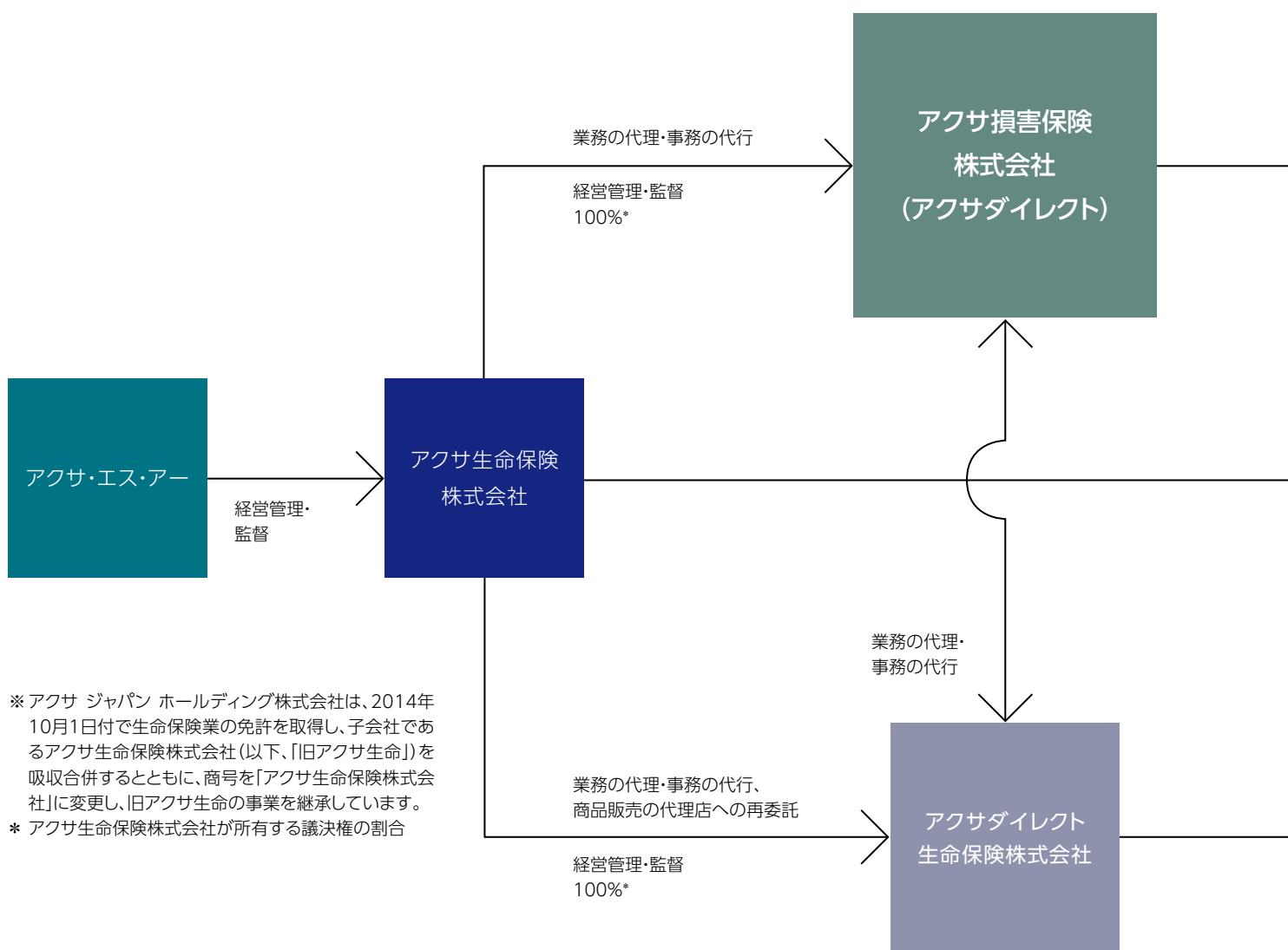
運用資産総額：1ユーロ=¥135.2 (2017年12月末)

※ 標記の格付けはアクサ損害保険の格付けではありません。

2018年6月1日時点のAXAグループの主要な子会社に対する格付機関の評価であり、保険金支払等について保証を行うものではありません。また、将来的には変化する可能性があります。なお、上記の格付機関(スタンダード&プアーズ・レーティング・サービス)は、日本において金融商品取引法第66条の27に基づく登録を行った信用格付業者ではありません。

AXAグループの日本における事業展開

AXAグループは日本において、アクサ生命、アクサダイレクト生命、アクサ損害保険の3社が「アクサ ジャパン グループ」を形成し、相互の連携を深めるとともに、その他のAXAメンバーカンパニーと密接に連携しながら、お客さまをリスクからお守りするための商品・サービスをご提供しています。



その他のAXAメンバーカンパニー

資産運用サービス

- アクサ・インベストメント・マネージャーズ株式会社
- アライアンス・バーンスタイン株式会社

不動産投資・資産管理サービス

- アクサ・リアル・エステート・インベストメント・マネージャーズ・ジャパン株式会社

アシスタンスサービス

- アクサ・アシスタンス・ジャパン株式会社

損害保険業

損害保険業免許に基づく保険の引受け

保険業法第3条第5項に係る保険の引受けを行っています。

資産の運用

保険料として収受した金銭等の資産の運用として、主に有価証券投資等を行っています。

他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行

保険業法第98条第1項第1号に基づき、他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行を行っています（アクサダイレクト生命保険株式会社の保険業に係る業務の代理および事務の代行等）。

生命保険業

生命保険業免許に基づく保険の引受け

保険業法第3条第4項第1号、2号、および3号に係る保険の引受けを行っています。

資産の運用

保険料として収受した金銭等の資産の運用として、主に貸付、有価証券投資、不動産投資等を行っています。

貸付業務 資産運用の一環として、企業・個人向けの貸付やコールローンを行っています。

有価証券投資業務 資産運用の一環として、有価証券(外国証券を含む)投資、有価証券の貸付を行っています。

不動産投資業務 資産運用の一環として、事業用ビル等の不動産投資を行っています。

付随業務

国債等の引受け

保険業法第98条第1項第3号に係る国債などの引受けを行っています。

他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行

保険業法第98条第1項第1号に基づき、他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行を行っています（アクサ損害保険株式会社の保険業に係る業務の代理および事務の代行等）。

子会社とした会社の経営管理

アクサダイレクト生命保険株式会社、アクサ損害保険株式会社、その他の保険業法の規定により子会社とした会社の経営管理を行っています。

生命保険業

生命保険業免許に基づく保険の引受け

保険業法第3条第4項第1号、2号、および3号に係る保険の引受けを行っています。

資産の運用

保険料として収受した金銭等の資産の運用として、主に有価証券投資等を行っています。

他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行

保険業法第98条第1項第1号に基づき、他の保険会社の保険業に係る業務の代理または事務の代行を行っています（アクサ損害保険株式会社の保険業に係る業務の代理および事務の代行等）。

最先端のテクノロジーと
上質で利便性の高いサービスを融合し、
革新的で卓越した顧客体験の提供に
努めてまいります。



日頃よりアクサ損害保険をお引き立て賜り、誠にありがとうございます。本ディスクロージャー誌をお届けするにあたり、ご挨拶申し上げます。

当社は1998年6月に会社を設立し、翌年に直販方式によるリスク細分型自動車保険「アクサダイレクト総合自動車保険」の販売を開始して以来、お客さまのご愛顧に支えられ、お陰さまで本年6月に設立20周年を迎えることができました。これもひとえに、多くの皆さまのご支援の賜物と深く感謝いたします。

お客さまのご愛顧に支えられ高品質なサービスの提供に努めた結果、昨年度(日本会計2017年4月-2018年3月)決算におきましては、好調な収益と堅実な成長を実現することができました。

主力の自動車保険の持続的成長により元受正味保険料は前年同期比3.0%増の52,992百万円を記録する一方、営業費用削減および異常危険準備金の取崩しの効果もあり、税引後の当期純利益は、対前年同期比3,185百万円増の4,330百万円となりました。

国内損害保険市場の動向とお客さまのご要望・ニーズに合わせ、当社はAXAグループの掲げるバリューのひとつである「お客さま第一」という目標を達成するために、大規模なトランスフォーメーション(変革)プロジェクトへの持続的な投資を続けています。

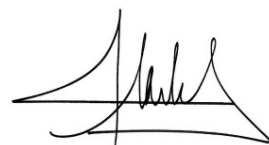
また、これからの20年も皆さまと共に歩み、「お客さまが自信を持って、より良い人生を送れるように寄り添う」という企業理念を実現するために、社会貢献活動をこれまで以上に推進しています。長期入院する子供たちのサポートプロ

グラムを支援するためにチャリティランを開催したほか、主要拠点のある東京都台東区、福井県坂井市、高知県高知市、北海道旭川市にて、雨の日の交通安全を願い児童向けにオリジナルの傘の寄贈などを行っています。

お客さま主導の会社として、最先端のテクノロジーと上質で利便性の高いサービスを融合し、今後も革新的で卓越した顧客体験の提供に尽力してまいります。また、ビジネスの持続可能性を守り続けるべく、内部統制やコンプライアンスおよびリスク管理の機能発揮をしっかりと誠実にやっていく所存です。

皆さまにおかれましては、今後とも変わらぬご支援・ご愛顧を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

アクサ損害保険株式会社
代表取締役社長 兼 CEO
ハンス・ブランケン



P.01

AXAグループの
Key Figures

P.02

AXAグループの
日本における事業展開

P.04

CEOメッセージ

P.07

経営戦略
Ambition 2020

P.08

最近の経営トピックス

Focus

P.08 選択的成長

P.09 効率性と収益性の向上

P.10 資本の有効活用

Transform

P.11 新しい顧客体験

P.12 信頼されるパートナーとして

P.13 人材育成・能力開発

P.14

I アクサ損害保険の現況

P.14 1 事業の経過および成果等

P.17 2 内部統制システム構築の基本方針

P.18 3 コンプライアンス(法令遵守)の体制

P.18 4 リスク管理の基本方針

P.20 5 勧誘方針

P.20 6 お客様に関する個人情報の取扱いについて
(プライバシーポリシー)

P.22 7 利益相反管理体制

P.22 8 保険金等支払管理態勢

P.23 9 反社会的勢力に対する基本方針

P.23 10 監査・検査体制

P.24 11 主な取扱商品

P.26 12 お客さまサービス

P.28 13 保険のしくみ

P.34

II 業績データ 当社の主要業務に関する事項

P.47

III 業績データ 財産の状況

P.56

IV 会社概要

P.62

損害保険用語の解説(50音順)